

小澤新町長に聞く!

伯耆町の未来と政策の思い



伯耆町有線テレビジョン放送薄井アナウンサーが小澤新町長にインタビュー。今後の政策やまちづくりに対する思いを伺いました。

薄井 今回の選挙で当選した率直な気持ちをまずお聞かせください。

町長 率直に嬉しかったですね。選挙を通してやってきたことが報われたという気持ちを実感した一瞬でした。

薄井 選挙戦の中で大変だったことや一番嬉しかった瞬間はありますか。

町長 伯耆町で生まれ育ち、伯耆町を基盤に仕事をしてきたので、顔を見てわかってもらえる方もいらっしゃいますが、一方で地域によっては初めてお会いする方もたくさんいらっしゃったので、名前と顔を見て知ってもらったことに非常に苦労したかなと思っています。そうした中で「頑張ってください」という声や「期待します」というような声に励まされた期間だったのかなというふうにも感じています。



役場職員から花束を受け取る
小澤町長

3つの理念と 4つの政策

薄井 まず、今回の選挙で掲げた公約の中で特に力を入れたい政策は何でしょうか？

町長 私が掲げたまちづくりのポイントは、三つの理念に集約されています。まず、「人と人をつなぐ」ということ。次に「町民の声をしっかりと聞き、現状を把握した上で、決断と実行を行う」ということ。そして「皆さんの思いを集め、町の未来のために共に進む」ということです。これを通じて、町の未来、特に子どもたちの未来をしっかりと築いていくことが私の目指す方向です。

政策の中身としては、「安心安全のまち」「教育のまち」「誇りあるまち」「人が輝くまち」の四つの柱があります。特に、人口減少時代において、その抑制を目指すためにこれらの政策を総合的に実施していきたいと考えています。

薄井 安全面について非常に重視されていると伺っていますが、具体的にどのような政策を進めていきたいですか？

町長 「安心安全のまち」という柱の中で、特に社会基盤の整備を進めたいと考えています。地震や風水害などの自然災害に備え、町の防災体制を強化することが不可欠です。それから命を守るという観点だけでなく、子育てや高齢者福祉においても、どの世代の方々も安心できる社会保障を充実させていきたいと思っています。

魅力を発信し、誇りが持てるまちへ

薄井 伯耆町の魅力をどのように再発見し、発信していくと考えていますか？

町長 伯耆町は自然が豊かで、水資源も豊富です。町民も親切で、交流が進んでいる素晴らしい地域です。その資源を再発掘し、誇りを取り戻していきたいと考えています。町内外の人に「伯耆町は素晴らしい町だ」と感じてもらうことができ、誇りが持てるような情報発信をしていきたいと思っています。

福祉の充実と地域産業支援の強化を目指して

薄井 今後、伯耆町で最も早急に取り組むべき課題は何だとお考えですか？

町長 最も優先すべきは、高齢化社会に対応した福祉の充実です。伯耆町の高齢化率は40%を超えています。高齢者が安心して暮らせるよう、福祉サービスや地域の支援体制を整備していく必要があります。また、農業や林業、畜産業という基幹産業への支援も重要な課題です。これらの分野に従事する人々への支援を強化していきたいと考えています。

薄井 伯耆町で生まれ育った町長にとって、地元への愛着や思い入れというのどのようなものでしょうか？

町長 ええ、私はかなり伯耆町魂の強い人間かなと（笑）。最近、町長になったことをきっかけにインスタグラムを始めたんです。時間があるときには家族と一緒に町内のレストランに食事に行き、そこで食べた料理の写真をインスタグラムにアップしています。これを見た人たちが、「こんな素敵な場所があるんだな」と感じてくれたら嬉しいですね。

薄井 なるほど。地域への愛が感じられますね。町長ご自身の趣味や、スト

レス発散方法についてもお聞きしたいです。

町長 そうですね。実は、15年ほど前から農業を受け継いで最近では「星空舞」の生産に力を入れています。荒廃した農地を再生し、美味しいお米を作ることが私の大きな喜びです。自分で育てたお米を炊いて食べる瞬間は最高ですよ。これが私にとってのストレス発散法の一つですね。

薄井 農業を通じて得られる充実感と喜びが伝わってきます。それでは最後に、町民へのメッセージをお願いします。

町長 この度、多くの方々から期待と責任をいただきました。その期待に応えるためには、町民の皆様の声をしっかりと聞き、情報発信を強化しながら、皆さんと共に未来を切り開いていくことが大切だと思っています。町づくりには町民一人一人の力が必要です。共に伯耆町をより良い町にしていきたい。これからもよろしく願っています。



有線テレビジョン放送
薄井靖代アナウンサー

伯耆町
小澤敦彦町長

